

第39回全日本少年（中学）軟式野球千葉県大会

実施要項

1. 主催 全日本軟式野球連盟千葉県支部（千葉県野球協会）
2. 共催 千葉県中学生野球連盟
3. 後援 毎日新聞社千葉支局、千葉日報社、ナガセケンコウ（株）、共同写真企画
市原市、市原市教育委員会
4. 会期 令和4年5月29日（日）、6月4日（土） 予備日6月4日（土）5日（日）
5. 会場 ※ ゼットエー・ボールパーク（開会式のみ） 市原市岩崎 536
(A) 玉前球場 市原市玉前西 3-1
(B) 養老川臨海第1球場 市原市五井海岸 1-2
(C) 養老川臨海第2球場 市原市五井海岸 1-2
(D) 三和運動広場野球場 市原市磯ヶ谷 1606
6. 参加チーム 1ブロック2チーム、2ブロック2チーム、3ブロック3チーム、
4ブロック2チーム、5ブロック1チーム、6ブロック2チーム、
7ブロック2チーム、8ブロック1チームのブロック代表15チームと開催地代
表1チームの16チームとする
7. 出場資格 ①中学校に在籍する生徒で編成されたチームで、原則として各支部で優勝し支部
長の推薦を受けたチームであること。
②チームは、監督1名、コーチ2名以内、選手10名以上20名以内で編成して
いること。
③チーム代表者、マネージャー、スコアラー各1名は、試合中ベンチに入れるが、
服装についてはスポーツ行事にふさわしいものを着用すること。
④出場チームは必ず「スポーツ障害保険」に加入すること。
8. 試合規則 2022年度公認野球規則、2022年度競技者必携少年野球に関する事項及び
千葉県野球協会特別規則を適用する。
なお、競技場の事情により特殊なルールを別に定める事ができる。
9. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、全日本軟式野球連盟規程細則により処理
する。応援団は、試合に干渉できない。もし、審判員の判定に従わず騒ぎ立てた
りなどして、試合続行を妨げた場合には、そのチームが責任を負うものとする。
この場合、そのチームが試合をフォーフット（没収）され、その後の出場を停
止されることもある。
10. 審判員 審判員は、千葉県野球協会審判部と千葉県野球協会中学生野球連盟審判部が担当
する。
規則適用をめぐる紛争が生じた場合、その試合担当の審判員の責任で処理をする。
ただし、審判員が裁定に苦しむときは、控え審判員及び大会規則委員が協議して
裁定する。この裁定は、最終的なものである。
11. 大会使用球 全日本軟式野球連盟公認球「ケンコーボールM号」とする。
12. 試合方法 ①全試合7回戦として、トーナメント方式により優勝チームを決定する
優勝チームは、令和4年7月2日（土）に東京都で開催される関東大会に、千
葉県代表として出場しなければならない。なお、本千葉県大会が中止になった
場合は前回大会の上位チームを上部大会の代表とする。
②ベンチは、組み合わせ番号の若い方を一塁側とし、攻守は「トス」で決める。
13. 試合組み合わせ 千葉県野球協会において代理抽選し決定した。

14. 開 会 式 ゼットエー・ボールパークにて5月29日(日) 8時00分より
15. 表 彰 優勝、準優勝及び三位のチーム。
16. 参加申し込み ①出場チームは、参加申込書について所属支部を經由して5月15日(日)までに
以下あてE-mailにて申し込むこと。
千葉県野球協会 事務局 諏訪 irttkq@yahoo.co.jp
参加申込書は、千葉県野球協会ホームページ(申請書)からダウンロードし
作成してください。
- ②参加申込み以降は、選手の追加、変更及び背番号の変更、訂正は認められない。
- ③参加申込書は、監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い順に記入し、
守備一覧には、投手、捕手、内野手、外野手を記載すること。
なお、補欠の名称は記載しないこと。
- ④チーム大会参加料10,000円及び個人大会参加料1人につき、1,000円
は、試合当日に大会本部へ納入のこと。
17. 問 合 せ 大会前 競技運営委員長 笠井 090-2164-3058
大会中 ゼットエー・ボールパーク 笠井 090-2164-3058
 養老川臨海第1球場 小野 090-9646-1634
 養老川臨海第2球場 平野 090-3402-2530
 三和運動広場野球場 笠井 090-2164-3058
 玉前球場 仲尾 090-2636-3002
18. 投 球 制 限 選手の肘、肩の障害予防として、一人の投手が1日に投球できる数は次の取り扱いとする。
- ①1日の投球数は100球以内
- ②1週間350球以内
- 投球数管理運用
- ①試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するか、攻守交替まで
投球できる。
- ②ボックスにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。
- ③タイブレークになった場合、1日規定投球数以内で投球できる。
- ④けん制球や送球とみなされるものは投球数としない。
- ⑤投球数の管理は、大会本部が行う。
- なお、千葉県野球協会特別規則の規定にかかわらず、この規定を適用する。
19. そ の 他 ①出場チームは必ず背番号(0番から99番まで、監督30番・主将10番コー
チ28番・29番)及び左袖に都道府県名をつけること。(都市名は不可)
- ②チームが球場に到着したときは、直ちに大会本部に申し出てオーダー表を受け
取ってください。
- ③危険防止のため試合中捕手は、ファールカップを着用のこと。
- ④大会運営において、全日本軟式野球連盟規則、公認野球規則及び千葉県野球協
会特別規則の決定事項が守られていないことから、改めて遵守徹底を周知する
もの。
- 競技及び開会式には監督・コーチ・参加届に記載された選手全員参加しなけ
ればならない。ただし、特別の事情が生じたと大会委員長が認めた場合は、
この限りではない。【全日本軟式野球連盟規程細則】第3条_4
- オーダー交換時間の厳守
- 【競技者必携 運営に関する注意事項 (少年部、学童、女子大会)】
その日の第一試合に出場のチームは、試合開始時刻の30分前までに、
大会本部が用意するオーダー表を監督と主将が大会本部に提出する。

【千葉県野球協会特別規則】

監督と主将は、第一試合を除き前試合4回終了後、直ちに大会本部が用意するオーダー表を提出してください。

○競技場内ブルペンの使用

【競技者必携 競技運営に関する注意事項（少年部、学童、女子大会）】

次の試合のバッテリーは、攻守決定後、競技場内のブルペンを使用することができる。

- ・先発バッテリーのみ、捕手は防具を着用。
- ・試合中チームの使用を優先。

⑤両チームは、試合終了後球場整備を行うこと。また、最終試合チームは更衣室、ベンチなどを清掃すること。

⑥ゴミは、各自が持ち帰ること。

20. 新型コロナウイルス感染予防対策について

千葉県野球協会では、新型コロナウイルス感染予防対策として「千葉県野球協会感染予防対策ガイドライン」及び「健康チェックシート」を作成し、千葉県野球協会ホームページ（各種資料）に掲載いたしました。

チーム代表者は、熟読していただき、選手並びに関係者に周知徹底方お願いいたします。

なお、健康チェックシートにつきましては、チームが球場に到着したとき、直ちに大会本部に提出し、指示にしたがってください。

